

【別紙様式 3】

再評価実施事業調書

番号	3	事業名	地すべり事業		路線又は箇所名等		地すべり防止区域 山中		
事業所管課		河川整備課		事業主体			千葉県		
事業化 年度	平成 30年度	用地着手 年度	—	工事着手年度	平成30年度	再評価 の理由	再評価		
B/C	1.58 (1.38)	総費用 (現在価値)	6.22億円 (3.27億円)	工事終了年度	令和11年度				
費用便益比	1.58	総費用	6.22億円	総便益	9.83億円	基準年	令和	供用開始	令和
B/C	(1.38)	(現在価値)	(3.27億円)	(現在価値)	(4.51億円)		5年度	年度	11年度

※上段：全体事業費 下段（）：残事業費

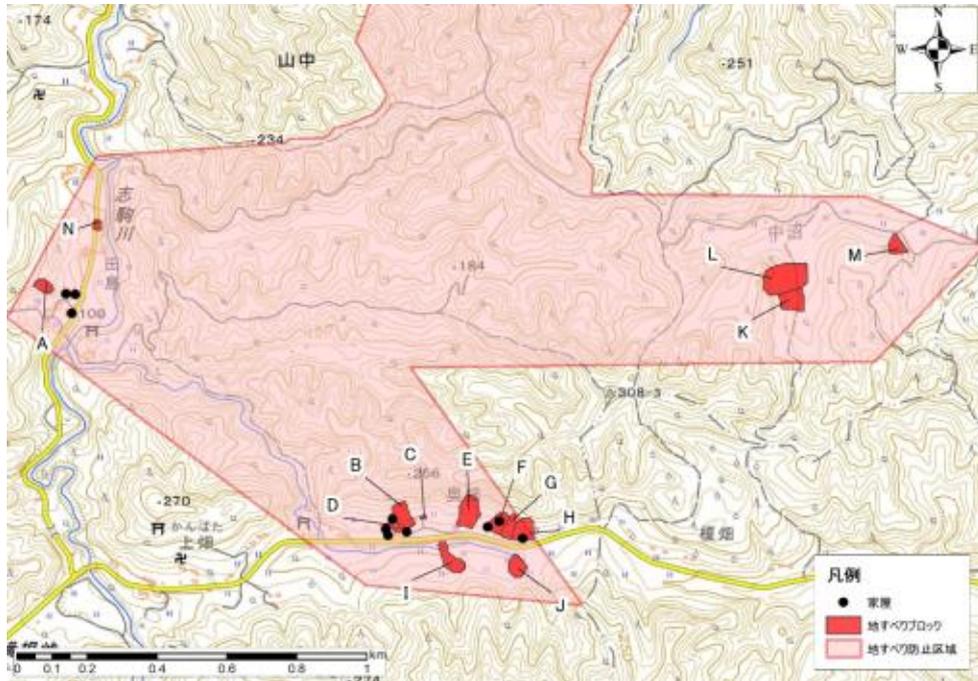
<p>【事業概要】</p> <p>(目的)</p> <p>山中は、指定面積 277.78ha の地すべり防止区域である。</p> <p>保全対象は、人家 10 戸、主要地方道鴨川保田線や県道上畑湊線があり、地すべりにより交通が寸断された場合は、地域防災や生活、経済に与える影響は極めて大きい。</p> <p>山中地区では、一部の宅地や道路などで、地すべりの兆候が確認されており、対策の必要性が高い。</p> <p>平成 30 年度から地すべり対策事業に着手し、地すべりを防止するため、横ボーリング工や明暗渠工などを実施してきた。近年、激甚化・頻発化する豪雨により、地すべり発生の危険性が高まっていることから、事業を進める必要がある。</p> <p>(主な実施内容)</p> <p>山中（地すべり防止工事）：横ボーリング工、明暗渠工、水路工</p>														
<p>【事業の進捗状況】(R5 年度末見込み)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>全体計画(億円)</th> <th>投資事業費(億円)</th> <th>残事業費(億円)</th> <th>進捗率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全体</td> <td>6.38</td> <td>2.81</td> <td>3.57</td> <td>44</td> </tr> </tbody> </table>						全体計画(億円)	投資事業費(億円)	残事業費(億円)	進捗率(%)	全体	6.38	2.81	3.57	44
	全体計画(億円)	投資事業費(億円)	残事業費(億円)	進捗率(%)										
全体	6.38	2.81	3.57	44										
<p>【社会経済情勢等】</p> <p>1978 年（昭和 53 年）以降の坂畑アメダス降水量データを見ると、年降水量には大きな変化は認められないが、一度の短時間降雨規模は大きくなる傾向にあり、山中においても地すべり発生の危険性が高まる懸念される。</p> <p>②投資効果</p> <p>・人家戸数 10 戸（4 戸）・県道 479m（297m）・市道 660m（286m）・農道その他 403m（289m）</p> <p>[裸書：全体事業、（）：残事業]</p>														
<p>【対応方針（案）】</p> <p>山中地すべり対策事業の範囲には家屋などの資産があることや、主要地方道鴨川保田線や県道上畑湊線があり、地すべりにより交通が寸断された場合は、地域防災や生活、経済に与える影響は極めて大きく、また、全体事業の費用便益（B/C）は 1.58 と投資効果も見込まれることから、事業を継続することとする。</p>														

【別紙様式4】

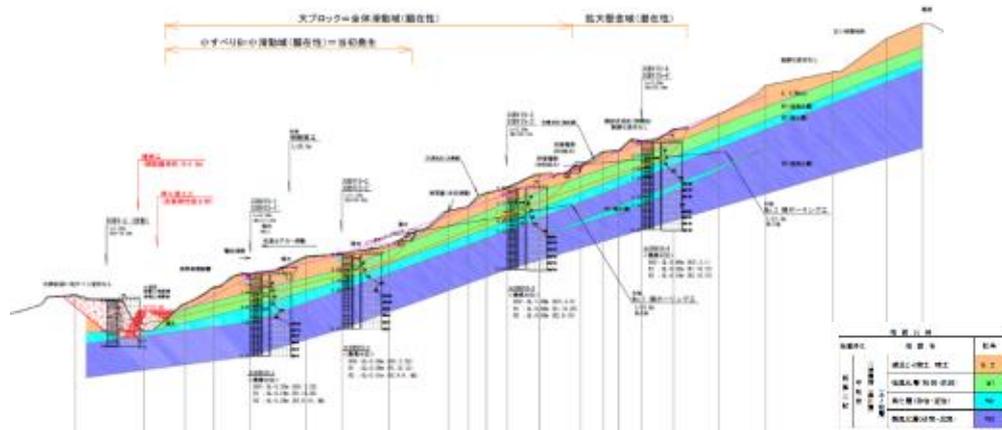
事業概要図

番号	3	事業名	地すべり事業	路線又は箇所名等	地すべり防止区域 山中
----	---	-----	--------	----------	----------------

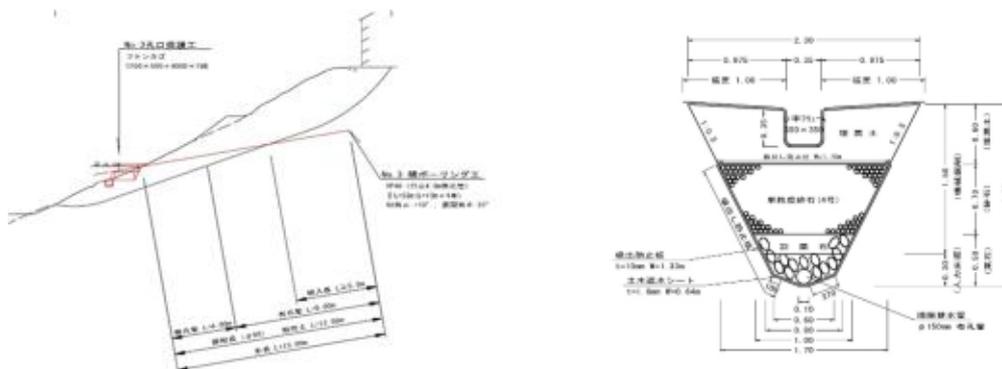
山中 地すべりブロック平面図



山中 地すべりブロック断面図



山中 地すべり対策施設



横ボーリング工

明暗渠工

【別紙様式5】

再評価事業に関する調書

番号	3	事業名	地すべり事業	路線又は箇所名等	地すべり防止区域 山中	
事業化年度	平成 30 年度	用地着手年度	—	工事着手年度	平成 30 年度	

【現在計画の概要】

当初評価実施 年度 (基準年)	平成 30 年度	供用開始年度	令和 11 年度	対応方針	継続
B/C	2.2	総費用	4.10 億円	総便益	9.30 億円

現在計画の進捗状況及び再評価時想定の 5 年後の進捗状況

	計 画	進捗状況 ()	5 年後の推定進捗状況
事業費	4.81 億円	2.81 億円 (58%)	—
うち用地・補償費	0 億円	0 億円	—
うち工事費	4.81 億円	2.81 億円 (58%)	—

【再評価 (R5 年度) の概要】

再評価実施年度 (基準年)	令和 5 年度	供用開始年度	令和 12 年度	対応方針	継続
B/C	1.58 [1.38]	総費用	6.22 億円 [3.27 億円]	総便益	9.83 億円 [4.51 億円]

(※上段：全体事業、下段：[]：残事業)

現在の進捗状況

	計 画	進捗状況 (R5 末見込み)
事業費	6.38 億円	2.81 億円 (44%)
うち用地・補償費	0 億円	0 億円 (—%)
うち工事費等	6.38 億円	2.81 億円 (44%)

再評価後の
経過
及び
処理状況令和 5 年 1 2 月 千葉県 県土整備公共事業評価審議会 再評価
(継続が妥当である)